

## コンテナ輸送に誘導可能な貨物発生量の推定モデルの構築

属国権

鉄道を利用することによって貨物輸送を効率化するうえでは、鉄道のコンテナ輸送に誘導できる貨物の量を、業種別・品目別に把握することが重要となります。貨物輸送は、社会経済活動に伴って行われますので、貨物量を把握するためには、社会経済活動と貨物の発生量との関係を定量的に分析する必要があります。

そこで、製造業を中心として、鉄道コンテナ輸送に誘導可能な貨物の量を品目別に推定できる計算モデルを構築しました。この計算モデルは、鉄道におけるコンテナ輸送の品目と、製造業から出荷する製造品を分析したうえで、国土交通省、経済産業省などの公的機関から公表された調査統計データを用いて導出したもので、品目ごとのパラメータを設定す

ることによって貨物の発生量を推定することができます。また、構築したモデルによる推測結果と実績値とを比較することにより、モデルの妥当性を確認しました(図)。

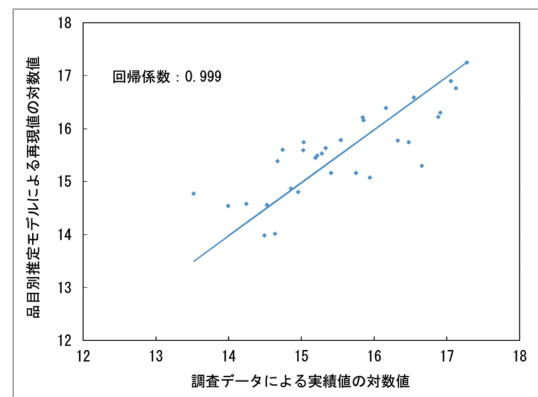


図 品目別貨物発生量の再現値と実績値との比較(例)  
(「他工業品」貨物)